

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

経営方針

空港運営上の課題に適切に対応し、空港機能を最大限発揮させるとともに、関西国際空港整備に係る債務の返済を行う。

有利子債務削減
303億円

有利子債務残高
7,531億円

2 中長期の経営戦略

1. モニタリングと連携強化

関西エアポートに対するモニタリングを通じて、両空港の運営課題への適確な対応と両空港のポテンシャル最大限発揮を図る。

3. 脱炭素化の推進

関西国際空港脱炭素化推進計画、大阪国際空港脱炭素化推進計画に基づき、温室効果ガス排出削減目標の達成を図る。

2. 債務返済と資金調達

関西エアポートからの運営権対価等を原資に、社債発行による借換えを活用しながら債務の返済に取り組む。

4. 鉄道施設の維持管理

鉄道施設の点検・補修を実施し、関西国際空港連絡橋の耐震補強に取り組む。

3 対処すべき課題

① 航空需要の変動への対応

- ・ 2025年11月以降の日中関係緊張による中国路線の減便・運休に対応。
- ・ 2026年2月以降の中東情勢悪化の動向を注視。

② 脱炭素化事業への資金確保

- ・ 脱炭素化に要する費用の一部負担と既存債務の借換えを並行実施。
- ・ 政府の財政融資資金を活用した航空灯火LED化等の事業支援。

③ 長期的な債務管理と返済計画

- ・ 超長期・固定金利の財政融資資金を活用した早期かつ確実な返済推進。
- ・ 金利環境に応じた適切な資金調達の継続。

面接で使えるポイント

- ・ 2025年度末の有利子債務残高7,531億円まで圧縮する中で、脱炭素化事業と債務返済を両立させる戦略。
- ・ 日中関係緊張や中東情勢悪化といった国際情勢の変動に対する空港運営の対応力と危機管理体制。
- ・ 関西エアポートとのモニタリングと連携を通じた両空港のポテンシャル最大限発揮への取り組み。

EDINETコード E27012

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）

－（推移を描ける期数の開示がありません）

要するに

2016年4月以降、関西エアポート(株)（以下、「関西エアポート」という

主力事業・セグメント

- ・ Airport 94.7%
- ・ Railways 5.3%

強み・特徴（公開データから）

- ・ 営業利益率32.0%と高い収益性

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
623億円営業利益率
32.0%財務健康度
43点 / 100点

将来性 雨 / 就活偏差値 47.8（当サイト算出の参考指標）

平均年収

－（未開示）

平均年齢

－（未開示）

平均勤続

－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース＋一言

